

# 時計付防水タイマー

## 取扱説明書・保証書

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。  
ご使用前に、この取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。  
お読みになったあとは、いつでも見られるように大切に保管してください。

輸入発売元 株式会社ドリテック  
〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9  
URL : <http://www.dretac.co.jp>

お客様相談センター

☎ 0120-875-019

受付時間：月～金 10:00～12:00, 13:00～16:00  
祝祭日および当社指定休日を除く

### 保証規定

- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
- ※ 誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地変等による故障または損傷。
- ※ ご使用上に見える外観の変化。
- ※ 本保証書に販売店、およびお買上げ年月日の記載がない場合、字句を書き換えられた場合。
- ※ 本保証書のご提示がない場合。
- ※ 一般家庭以外（例として、業務用としての使用）に使用された場合の故障および損傷。
- 有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様にご負担願います。
- 電池は保証対象外です。
- お買い上げ後1年間の保証期間内に、正常なご使用状態で故障した場合に本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げ店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。
- この保証書は本書に明示した期間において無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 取り扱い上のご注意を守らないことにより損害が生じた場合、当社は一切責任を負いません。

### 保証書

本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。  
対象部品：本体 保証条件：持込修理  
保証期間：お買い上げ日より1年以上  
本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げ店へご相談ください。

お買い上げ年月日 お買い上げ店	
お名前 ご住所	
お電話番号	

### お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。また法令の定めのある場合を除き、事前のご同意をいただくことなく、上記の利用目的以外には使用いたしません。

### 取り扱い上の注意

- 1) 高温、多湿や磁気が多い場所、直射日光の当たる場所、結露が発生している場所に置かないでください。
- 2) 加熱、分解、充電、改造、中火でのご使用は避けてください。
- 3) 落下や衝撃は故障の原因になりますのでご注意ください。
- 4) 本製品はネオジム磁石を使用しています。心臓ペースメーカー等の体内植込型医療用電子機器を装着している方は、製品を胸ポケットに入れるなど体に密着した状態での長時間の使用は避けてください。また磁石を携帯電話、アナログ時計、磁気カード、磁気テープ、乗車券などに近づけないでください。故障したり記憶内容が破壊されるおそれがあります。
- 5) 本体の汚れはかたく絞ったふきんで拭き取ってください。汚れがひどいときは中性洗剤を布につけて拭き取ってください。お手入れの際、シンナー・ベンジン・ガソリン・灯油・アルコールなどは使わないでください。変色、変形、破損のおそれがあります。

### 電池についての警告

- ショートさせたり、分解、加熱はしないでください。また、火中に投じないでください。発熱、液漏れ、破裂の原因になります。
- 万一、電池のアルカリ性溶液が皮膚や衣服に付着した場合はきれいな水で洗い流し、目に入ったときはきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
- 万一飲み込むと電池分解反応により消化器が損傷するため非常に危険です。絶対に飲み込まないよう、乳幼児の手の届くところは絶対に近づけないでください。万一、飲み込んだ場合には、直ちに医師に相談してください。
- 電池を廃棄する場合はおよび保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池とまじると発火、破裂の原因になります。

### 電池についてのご注意

下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと、液漏れや破裂のおそれがあり機器の故障、けがの原因となります。

- ※ 電池の極性（+・-）を正しく入れてください。
- ※ 使い終わった電池はすぐに器具から取り出してください。
- ※ 長期間使用しない場合は電池を取り出しておいてください。
- ※ 電池を廃棄するときは、お住まいの自治体の指示に従ってください。

### 製品仕様

表示方法	液晶デジタル4桁
アラーム鳴動時間	約15分間
最大セット時間	99分50秒
カウントアップ最大計測時間	99分59秒
動作温度範囲	0～40℃
防水仕様	JIS CO920 IPX7 ※1
電池寿命	約1年間（1日15秒×5回アラームを鳴らした場合）
使用電池	リチウム電池 CR2032×1個

※製品の仕様は改良などのため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

※1：IPX7とは常温で水道水、静水の水深1mの水槽に静かに本製品を沈めた状態で約30分間水底に放置しても本体内部に浸水せず、タイマーとしての性能を保つことです。

### 電池交換（使用電池：リチウム電池 CR2032×1個）

電池容量が少なくなってきたと、表示が薄くなったり、誤動作および異常表示がされたり、ボタン操作ができなくなる事があります。電池交換の目安にしてください。

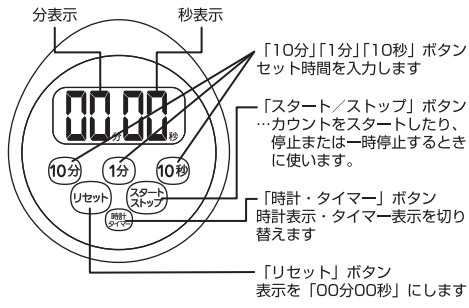
電池交換は以下の手順でおこなってください。

- 1) 本体裏面の電池カバーをコイン等で回し、取りはずします。  
※ ミソをつぶしてしまうと、フタを開けることができなくなるおそれがありますのでご注意ください。
- 2) 古い電池を抜き取り、新しい電池の極性（+・-）を正しく入れます。  
（+を上にしてください。）  
※ 電池の極性を間違えると液漏れ等が発生するおそれがありますのでご注意ください。  
※ 電池セットが不完全だと正常に使用できない場合があります。  
3) △印をOPEN位置に合わせて電池カバーをセットし、CLOSE位置まで回して閉じます。  
※ 電池カバーを閉じる時は、バックンがスチルすることなく正常にセットされていることをご確認ください。

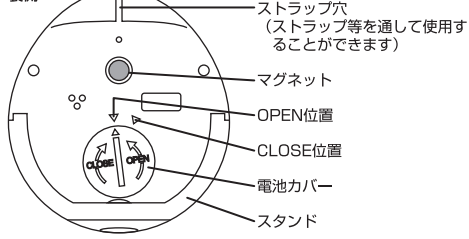
※製品に組み込まれている電池は動作確認用電池ですので、表示期間より電池寿命は短い場合があります。

### 各部の名称とはたらき

表側



裏側



### 操作説明

※時計表示とタイマー表示の切り替え  
：「時計/タイマー」ボタンを押します。

#### 時計のセット方法

- 1) 「時計/タイマー」ボタンを押して時計表示にします。
- 2) 「時計/タイマー」ボタンを3秒以上押し続けると「時」が点滅します。
- 3) 「10秒」ボタンを押して、午前「A」、午後「P」、24時間表示「24」を切り替えます。
- 4) 「10分」「1分」ボタンを押して「時」を合わせます。  
※「10分」ボタンは1回押すごとに10時間ずつ進みます。  
「1分」ボタンは1回押すごとに1時間ずつ進みます。
- 5) 「スタート/ストップ」ボタンを押すと「分」が点滅します。
- 6) 「10分」「1分」ボタンを押して「分」を合わせます。  
※「10分」ボタンは1回押すごとに10分ずつ進みます。  
「1分」ボタンは1回押すごとに1分ずつ進みます。
- 7) 「時計/タイマー」ボタンを押してセット完了です。

#### カウントダウン機能

- 1) 「時計/タイマー」ボタンを押してタイマー表示にします。
- 2) 「リセット」ボタンを押して表示を「00分00秒」にします。
- 3) 「10分」「1分」「10秒」ボタンを押して時間をセットします。  
例) 21分30秒とセットする場合：「10分」ボタンを2回押す→「1分」ボタンを1回押す→「10秒」ボタンを3回押す
- 4) 「スタート/ストップ」ボタンを押すとカウントダウンが始まります。セット時間になるとアラームが約15秒間鳴ります。
- 5) アラームを止めるときは、どのボタンを押しても止まります。(リピート機能：「リセット」ボタン以外のボタンを押すと、もとのセット時間に戻ります。)
- 6) カウントダウン中「スタート/ストップ」ボタンを押すと一時停止することができます。続けてカウントダウンする場合は再度「スタート/ストップ」ボタンを押してください。カウントダウン中、停止中に「リセット」ボタンを押すとリセットされます。(表示が「00分00秒」になります。)
- 7) カウントダウン中「時計/タイマー」ボタンを押すと時計表示になりますが、カウントダウンは進行し続け、セット時間になるとアラームが鳴ります。

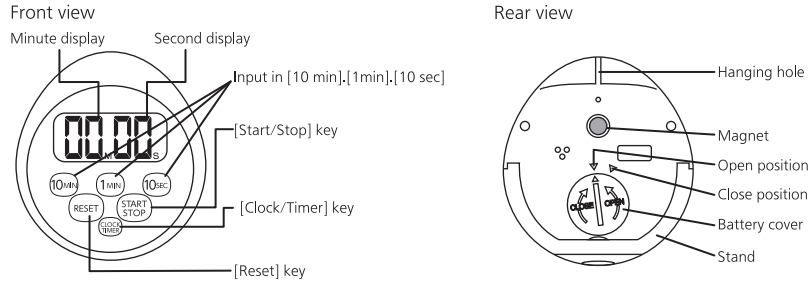
#### カウントアップ機能

- 1) 「時計/タイマー」ボタンを押してタイマー表示にします。
  - 2) 「リセット」ボタンを押して「00分00秒」表示にします。
  - 3) 「スタート/ストップ」ボタンを押すとカウントアップが始まります。
  - 4) カウントアップ中「スタート/ストップ」ボタンを押すと一時停止することができます。続けてカウントアップする場合は、再度「スタート/ストップ」ボタンを押してください。
  - 5) カウントアップ中、停止中に「リセット」ボタンを押すと、リセットされます。(表示が「00分00秒」になります。)
- ※「99分59秒」を過ぎると「00分00秒」に戻り、引き続きカウントアップを始めます。

# T-565 Instruction Manual

Dretec Co., Ltd. JAPAN

## Main configuration



## How to use

- Interchange the clock and timer function : Press [Clock/Timer] key

### ● Clock setting

- 1) Press [Clock/Timer] key to display with clock mode.
- 2) Keep pressing [Clock/Timer] key for more than 3 Seconds until [PiPi] sound alarm, at the same time the digit in Hour position will flash.
- 3) Press the [10 sec] key to select AM, PM, 24-hour display.
- 4) Press [10 min] key and [1 min] key to adjust the time in Hour digit display.  
 ※ Press [10 min] key for adjustment of ten plural, press [1 min] key for adjustment of single plural.
- 5) Press [Start/Stop] key to switch to the adjustment of minute digit, at the same time the digit in minute position will flash.
- 6) Press [10 min] key and [1 min] key to adjust the time in minute digit.  
 ※ Press [10 min] key for adjustment of ten plural, press [1 min] key for adjustment of single plural.
- 7) Press [Clock/Timer] key again to finish the time setting.

### ● Counting down

- 1) Press [Clock/Timer] key to enter counting mode.
- 2) Press [Reset] key to display with [00M00S]



- 3) Press [10 min] [1 min] [10 Sec] to set the timer.  
 Example) setting counting down time at 21min30sec : press [10min] key 2 times => press [1min] key 1time-> press [10sec] key 3times.



- 4) Press [Start/Stop] key to start counting down. After time is up, the buzzer continuously alarming for 15 seconds.
- 5) Press any key to stop the buzzer alarming  
 (Repeat function) : during the buzzer alarming, press any key except [Reset] key to return to previous counting down time setting.
- 6) During counting down period, press [start/stop] key to stop counting, press it again to continue countingdown.  
 After stopped the counting down, press [Reset] key to return [00M00S] display.
- 7) During counting down period, press [Clock/Timer] key to switch to clock display, the timer continue counting down and buzzer alarm in alarming time.

### ● Counting up

- 1) Press [Clock/Timer] key to enter counting mode.
- 2) Press [Reset] key to display with [00M00S]
- 3) Press [Start/Stop] key to start counting up.
- 4) Press [Start/Stop] key to stop counting up. In case need to continue counting up, press [Start/Stop] key again.
- 5) When counting up stopped, press [Reset] key to clear the counting and display with 00M00S.  
 ※ After the counting is up to [99M59S], the timer will return to [00M00S] display and continue counting up.

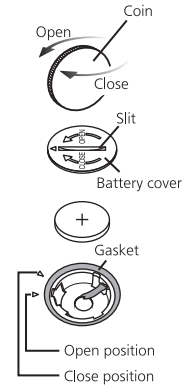
## Replace the battery

(battery type: Lithium battery CR2032 x 1pc)

The battery should be replaced when the LCD display become dim or unable to operate.

### ● How to replace the battery:

- 1) Remove the battery inside of the product by using coin or similar tools.  
 ※ Rotate the battery cover towards the Open position arrow direction to unlock the battery cover, please make sure not to damage the slot on the battery cover, Otherwise the battery cover may not be able to unlock.
- 2) Remove the used battery and set the new battery properly and (+,-) pole correctly. (+ pole should be always upward)  
 ※ Be careful that in case the battery was set reversely may cause battery leakage.  
 ※ The improper installation of the battery may result in product not be able to used normally.
- 3) Position the battery cover with its arrow mark matching the arrow mark on the rear case which is stand for open position, then rotate the battery cover towards the close position until the arrows are matching.  
 ※ Please keep in mind that the sealing gasket should be set in position before close the battery cover.  
 ※ The battery being set inside of the product is for operation checking purpose, the battery life might be shorter.



## Product specification

Display :	4 digit LCD display
Alarming time :	Approximate 15 Seconds
Maximum time setting :	99min50sec
Maximum counting time :	99min59sec
Operation temp range :	0-40°C
Water proof level :	IPX7 *
Accuracy in ambient temp (20°C) :	below ±0.013%
Battery life :	Approximate 1 year (15 Sec x 5 times alarming/day)
Power supply :	Lithium battery CR2032 x 1pc
* IPX7 means the product can withstand immersion in one meter of water which is in normal temperature for up to 30 minutes.	

## Attention

- 1) Keep the product away from the environment which is with high temperature or magnetic field.
- 2) Never try to heat, disassemble, charge, modify the product and do not through it into fire.
- 3) Drop or impact may result in failure to the product.
- 4) Please always clean the product with wet towel, or the towel with neutral detergent in case the product is serious dirt.  
 Never clean the product by using lacquers, volatile oil, petrol or alcohol which may cause the product fade, deformed or damaged.

### ● Battery Caution

- Never short circuit, decomposition or heat the battery, never dispose the battery in fire which may cause the battery overheated, leakage or explode.
- Keep the battery out of reach of children, in case if the children swallow the battery, please consult the doctor.
- Please insulate the battery by tape when dispose it or for keeping, as the battery may cause fire hazard when it contact with metal parts.
- Please remove the battery which is exhausted.
- Please take out the battery and keep it in safe place when long term not using the product.

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Note : This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation.

This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.